

はにわ 埴輪 武装男子像



■所在地
銚田市青柳

■時代
古墳時代

■管理
東京国立博物館

上半身現高65.4cm、下半身高53.8cmで、衝角付冑と挂甲を付けた武人像である。上下二つを別々に作り、焼成後に組み合わせた分離造形技法による。冑と胴部上半身、それに両腕を欠損している。胴部は、挂甲を表現するために格子状に沈線が刻まれており、腰部を大きく溝状にくぼませて草摺りを張り出す。この時、草摺りは裾を開くようにはならず、一旦腰で膨らみをもってから裾に広がる。